



# 第10回アジア栄養ネットワークシンポジウム

## アジア太平洋地域の子どもたちにおける 健康的な食環境を通じた持続可能で健康的な食事

日時：令和4年1月18日（火）10:00～13:00

会場：オンライン開催（ライブ配信）

主催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所（栄養と身体活動に関するWHO協力センター）

後援：厚生労働省、公益社団法人日本栄養士会、

特定非営利活動法人日本栄養改善学会

健康的な食環境の構築により、人々は持続可能で健康的な食事を自然に取り入れることが期待できます。食環境介入への可能性は広く、消費者の食品選択と食事行動に影響を与え得るような食品選択肢と価格帯を広範で多様なものにするこも、どの食品を選択しても健康に良い食品である環境にすることもできるでしょう。不健康な食環境は、特に子どもの食事に悪影響を及ぼし、子どもの過体重や肥満の増加を引き起こす可能性があります。効果的な政策行動には以下の3つが推奨されます：1) 公衆衛生の管理とともに、貿易、フードシステム、農業政策の発展、2) 健康的な食事に対する消費者の需要の促進、3) ライフコース全体で健康的な食事の促進（WPRO, 2020）。

第10回アジア栄養ネットワークシンポジウムでは、健康的な食環境の観点からアジア太平洋諸国での政策や経験を共有することにより、子どもの肥満予防と管理における持続可能で健康的な食事の課題と将来の戦略について議論することを目的としています。

### 【参加申込方法】

本シンポジウムはラウンドテーブル形式にて行います（使用言語：英語、同時通訳なし）。

聴講を希望される方は、**令和4年1月11日(火)まで**に以下のリンク先からご登録ください。

参加登録URL

<https://form.run/@nibiohn-symposium2022>

参加登録QRコード



事務局 担当：山口 美輪

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 国際栄養戦略研究室

問い合わせフォーム URL: <https://ws.formzu.net/dist/S23361169/>

### プログラム

10:00 開会の挨拶【所長 津金 昌一郎】

10:05 シンポジウム

【座長：国際栄養情報センター長 西 信雄  
WHO西太平洋地域事務局 テクニカル・リード  
ジュリアワティ・ウントロ】

**基調講演: WHO西太平洋地域におけるフードマー  
ケティングの有害な影響から子どもたちを守る**

【WHO西太平洋地域事務局  
テクニカル・リード ジュリアワティ・ウントロ】

**カンントリーレポート:**

**フードマーケティングと広告の実装: フィジーでのケ  
ーススタディ**

【フィジー国立大学医学・看護学・健康科学部  
准教授 ネイド・D・ワンガ】

**太平洋諸国での甘味飲料の輸入**

【ディーキン大学医学部公衆衛生学  
教授 コリン・ベル】

11:25～11:35 休憩

**ベトナムにおける民間および政府部門の食環境政  
策の現状**

【ベトナム国立栄養研究所微量栄養素部門人的資  
源管理室

室長 トラン・カン・ヴァン】

**日本の学校給食: より健康的な栄養摂取への貢献**

【東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野  
准教授 朝倉 敬子】

12:25～12:55 総合討論

討論者

・小熊 祐子【慶應義塾大学大学院健康マネジメント  
研究科・スポーツ医学研究センター 准教授】

・森崎 菜穂【国立研究開発法人国立成育医療研究  
センター 社会医学研究部 部長】

・瀧本 秀美【国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄  
養研究所 国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育  
研究部 部長】

12:55～13:00 閉会の挨拶

【研究企画評価主幹 瀧村 佳代】